

長高専総第488-3号
平成30年9月25日

関係機関の長 各位

独立行政法人国立高等専門学校機構
長岡工業高等専門学校長
竹 茂 求
(公印省略)

Society5.0 推進教員の公募について (依頼)

このたび、本校では、下記により Society5.0 に向けた教育・研究を推進する教員を公募することになりました。ついては、貴所属機関の関係者へ御周知くださいますようお願いいたします。
また、適任者がおられましたら、御推薦くださいますよう、併せてお願いいたします。

記

1. 職 名 ・ 人 員 助教 1 名
2. 所 属 電気電子システム工学科 (ただし、Society5.0 に資する教育を全学的に担当)
3. 任用予定年月日 平成 31 年 2 月 1 日以降のなるべく早い日 (遅くとも 3 月 31 日まで)
4. 専 門 分 野 Society5.0 実現に資する先進的学際分野。例えば、AI、IoT、ロボット、ビッグデータ解析、大規模シミュレーション等の基盤技術を用いて、ものづくり、エネルギー、バイオ、医療、インフラ、防災等の領域において、超スマート社会の構築に資する分野。
5. 担 当 科 目 情報処理を含む上記の専門分野に関連した科目、並びに学生実験、卒業研究を担当していただく予定です。なお、所属は電気電子システム工学科となりますが、学科を越えて、あるいは学科横断的に他学科の科目も担当していただきます。
6. 応募資格・条件 (1) 高等専門学校における教育と学生指導ならびに校務に理解と熱意のある方
 (2) 研究活動と地域連携ならびに国際交流に強い意欲がある方
 (3) 32 歳以下 (平成 30 年度末) で博士の学位を有する方、または着任までに取得見込みの方 (「雇用対策法施行規則」 第一条の三第 1 項三号のイ適用により、長期継続によるキャリア形成を図る必要があるため。)
7. 応 募 締 切 日 平成 30 年 10 月 31 日 (水) 必着
8. 提 出 書 類 (1) 履歴書 (写真貼付のこと)
 (2) 個人調書-----本校所定の様式
 (3) 論文・著書等一覧 (論文、著書、口頭発表、指導実績、教育関係研究発表、各種資格等を項目別に記載) -----本校所定の様式
 (4) 教育・研究活動等調書-----本校所定の様式
 (5) 主要論文・著書 3 編以内 (各 2 部、コピー可)
 (6) 主要論文・著書等の概要 (それぞれ 800 字程度) -----本校所定の様式
 (7) 着任後の教育・研究についての抱負を 1,200 字程度にまとめた書面 (A4 版用紙により作成)
 (8) 応募者に関する意見を求めることができる方 (2 名) の氏名と連絡先、本人との関係

※本校所定様式とあるものについては、本校ホームページ内教員公募のお知らせ
(<http://www.nagaoka-ct.ac.jp/info/>) から取得してください。

9. 選 考 方 法 第1次選考：書類審査
第2次選考：第1次選考合格者を対象に面接及び模擬授業を実施
 (平成30年11月下旬頃を予定)
 面接等に関わる旅費等は応募者負担とします。

10. 書類の提出先及び
 問い合わせ先 〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町 888 番地
 長岡工業高等専門学校
 校長補佐(次世代教育推進担当) 外山 茂浩
 電話 0258-34-9207
 E-mail : toyama@nagaoka-ct.ac.jp

※応募書類を郵送する場合は簡易書留とし、封筒に「Society5.0 推進教員公募書類在中」と朱書してください。なお、提出書類は原則として返却しませんが、返却を希望する場合は、切手を貼付けした返信用封筒を同封してください。

11. そ の 他 (1)本校は男女共同参画を推進しており、業績(教育業績, 研究業績, 社会的貢献, 人物を含む)の評価において同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。
 (2)独立行政法人国立高等専門学校機構が実施する「高専・両技科大間教員交流制度」の交流人事(1～2年程)に積極的な方を歓迎します。これは、他高専及び両技科大へ一定期間派遣し、教員の力量及び研究の向上を図る事を目的とするものです。
 (3)応募者に関わる個人情報(本校の教員選考のためのみに使用するものであり、第三者に提供または公表することはありません)。